

2020年11月24日
凸版印刷株式会社**凸版印刷、非接触決済が可能な金属質感のカードを開発**

金属蒸着フィルムにより本物の金属の質感や光沢を再現しながら
磁気ストライプ隠蔽を実現し、非接触決済にも対応するプラスチックカード
「METAL SURFACE CARD™」を提供開始

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、2011年より、高い光沢性と金属の質感を持つ磁気カードを提供しています。このたび、従来製品では難しかったカードおもて面の磁気ストライプの隠蔽や、接触型と非接触型の両方の通信が可能なデュアルインターフェースICカードに対応した「METAL SURFACE CARD™(メタルサーフェスカード)」を開発。2020年度内にカード発行企業へ向けて提供を開始します。



「METAL SURFACE CARD™」のサンプル(上段)

金属光沢をもつため、見る角度によって光り方が変化する(下段)

© Toppan Printing Co., Ltd.

■ 開発の背景

昨今、キャッシュレス決済が拡がりを見せる中、クレジットカードも利用者獲得競争が激化し、カード発行企業にとっては、利用者から選ばれるための魅力あるカード作りが求められています。これまでも凸版印刷では、金属の質感を持つ磁気カードを提供。高級感のあるポイントカードやギフトカード向けに展開をしてきました。しかし従来製品では、一般的なクレジットカードに施されている、カードおもて面の磁気ストライプを隠蔽するオーバープリントや、昨今ニーズが高まっている非接触決済が可能なICカードに対応できないことが課題でした。

このような状況を踏まえ凸版印刷は、従来製品に使用されている物よりも薄い金属蒸着フィルムを新たに開発。その金属蒸着フィルムをカード表面に熱転写することにより、プラスチックカードでありながら金属と同様の輝きと質感を表現するとともに、カードおもて面の磁気ストライプの隠蔽や非接触決済も可能とした、高意匠カード「METAL SURFACE CARD™」を提供開始します。

■ 「METAL SURFACE CARD™」の特長

・金属特有の質感を実現

プラスチックカードの表面に金属蒸着フィルムを熱転写することで、印刷では表現できない金属の輝きや光沢感、質感を再現しました。

・カード表面の磁気ストライプを隠すオーバープリントに対応

金属蒸着フィルムの厚みは数マイクロメートルと非常に薄く、磁気ストライプ上に転写しても磁気ストライプの機能を損ないません。これにより、一般的なクレジットカードに施されている、カードおもて面の磁気ストライプを隠し、券面全体にデザインを施すことを可能とするオーバープリントに対応できるようになりました。

・非接触型通信が可能な IC カードに対応

電磁波透過性の金属蒸着フィルムを採用したことで、非接触の通信に影響を与えないため、IC カード乗車券一体型クレジットカードに代表される、接触型と非接触型を 1 枚のカードで共用するデュアルインターフェース IC カードでの使用を可能としました。

・カード券面の加工が可能

「METAL SURFACE CARD™」のベースはプラスチックカードであるため、カード券面の加工にも対応可能であり、エンボスや箔押しなどの加工と組み合わせることで、よりデザイン性を高め、高級感を演出することができます。

・多彩な目的のカードに利用可能

非接触型通信や磁気ストライプへのオーバープリントが可能になったことで、クレジットカードなど金融系カードはもちろん、ポイントカードや会員証など、多彩な用途にご利用いただけます。

■ 価格

従来の白いプラスチック基材のカードと比較して、約1割増しになります。

(※ 10 万枚発注の場合。価格は仕様や数量により異なります。)

■ 今後の目標

凸版印刷は本製品をカード発行企業はもちろん、幅広い業界へ拡販、2025 年度に関連受注を含め約 10 億円の売上を目指します。

さらに今後は、凸版印刷の持つカード加工技術を組み合わせ、さまざまなデザイン性の高いカードの提案を行っていきます。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上